



はまぐり支部会報

2018年 1月 NO. 289号

事務局	〒511-0112
桑名市多度町福永 12 番地	
近藤 茂樹	
TEL&FAX	0594-48-3020
携帯	090-5037-5895

会員皆さん新年明けましておめでとうございます。

この一年も楽しく写真ライフを元気で健康で過ごせるようありたいですね。

はまぐり支部は発足から 32 年目を迎えます。これだけ長く続けてこれたのも先輩諸氏や会員皆さんの努力と情熱に支えられてきたものと感謝いたします。昨年は全国支部対抗戦スナップ部門最優秀賞の栄誉をいただきました。本年も引き続き支部の継続的な発展と会員さんにとって魅力ある支部づくりに微力ではありますが邁進していきます。

新年早々より月例会、撮影会、コンテスト、写真展等の支部行事がつづきます。特に月例会は会員相互の親睦と情報交換の場であり、毎月持ち寄り作品は審査講評等に対して充実した内容も求められます。写真に対する思い入れや向上心は皆々違い温度差があるのは今更言うまでもありませんし、個性の強い方、控え目な方それぞれ写真に対してスタンスは様々です。なんの束縛も無く自由に楽しむのが理想ですが、写真には闘争心や競争心を掻き立てる不思議な力もあります。幾ばくの満足した結果も求めます。そんな気持ちを補佐助言するのが当支部の目的の一つでもあります。大人の遊び場である私たちの写真フィールドは無限に広がっています。皆さんに満足できるような会運営はできませんが、会員になって良かったと思うような支部でありたいと願っております。

また新規会員さんも募集しています。皆さんの身近で写真に興味がありそうな方が居られましたら是非声をかけて頂くようお願いいたします。

【会員連絡】

■初春六華苑祭に出品される方のお知らせ 1月13日(土)、14日(日) 番蔵棟にて開催

伴平蔵、蓮本和雄、川村春代、水谷武信、桑原民雄、桑原澄江の6氏が出品します

搬入設営 12日午後1時から 搬出撤去 14日午後4時から 会場当番は 14日午後から伴平蔵さん

尚、14日(日曜日)午後から伊藤好子ダンスステップのキッズダンス公演が芝生広場であります。

■ラッキータウンテレビ(ケーブル)写真作品放送のお知らせ 1人一週間程度(毎週続けてはありませぬ)

放映時間 毎日1日3回 ①8:45~ ②16:45~ ③24:00~ の時間で放送します。

伊藤則夫さん放映済→鈴木美記朗→小島陽三→羽根俊夫→羽根和子→近藤茂樹→水谷武信→桑原民雄各氏

■入選、入賞のお知らせ おめでとうございます。

・中部本部第10回「東海新景」 入選 桑原民雄さん 桑原澄江さん

・中部本部第52回写真公募展 一次通過 桑原民雄さん 羽根俊夫さん 羽根和子さん

・第32回三重県本部フォトコンテスト 入選 羽根俊夫「世間話」 羽根和子さん「三姉弟」

・フォトハイキングフォトコンテスト

金賞 羽根和子さん「夕涼み」

入選 伴平蔵さん「手遊び」 位田郭一さん「主役」 羽根俊夫さん「晴姿」

■三重県本部日本の自然フォトコンテスト公開審査 作品は1月12日午前中までに事務局に届けてください。

一枚300円と応募票貼付て喫茶樹氷、大桑カラー届ける。または12日午後1時に六華苑祭準備会場に持参。

1月13日土曜日の公開審査を見学希望の方は星川バロー駐車場午前10時半に集合ください。

■2018年度全日写連会費の納付と支部会費納付のお願い

全日写連会費5000円は個々に納付ください(フォトアサヒ1月号に18年度・継続年会費の新しい「振込票」(会員さんの名前入り)が同封されます)。支部会費7000円は2月3日月例会時に納付お願いします。

■2018'第19回支部写真展3月23日(金)~25日(日) 多度ふるさと文学館2階展示ギャラリー

桑名市教育委員会、文化協会への後援申請を今月します。案内パンフレット見本が出来ましたので皆さんに確認とご意見等を例会にて伺います。展示パネル半切用購入希望の方は申し出ください。

■例会、研究会日/作品部門、審査講師予定 桑名市大山田コミプラにて例会は土曜日の午後6時~9時30分

1月例会	13日/第2土曜日	一般の部とネイチャーの部	審査講師	近藤茂樹支部長
1月研究会	27日/第4土曜日	3月写真展準備打合わせ等		会員のみ
2月例会	10日/第2土曜日	一般の部	審査講師	矢田新男中部本部委員
3月例会	10日/第2土曜日	一般の部とネイチャーの部	審査講師	渡邊富嘉中部本部委員

※3月は毎月10位以外の作品を再度審査時に持参できます。枚数は多くても6.7枚程度にしてください。





【1月の支部撮影会等案内】 日程、計画は予告なく変更する場合がありますが必ず会員さんには連絡します。

①1月28日(日) 富士山周辺での撮影会 厳冬の富士山山中湖から精進湖周辺へ
集合場所・時間： 多度比駐車場 27日午後11時頃出発します。当日の研究会は早めに終えます。
天候等により延期もあります。湖周辺が早朝凍てつく低温時のみ行きます。

【1月以降のコンテスト・写真展等の案内】 各情報は月刊誌フォトアサヒに掲載案内されています

■第16回(2018年)北勢地区5支部合同写真コンテスト 三河フォトクラブ支部が担当です。

- 課題 「音」 貴方を感じる音を作品にしてください。 期間1月1日～8月31日迄
- 2017 三重県本部日本の自然フォトコンテスト 1月13日(土)13時から 朝日新聞津総局にて 応募締切り2月10日(土)消印有効
- 第64回日本写真文化協会全国展フォトコンテスト 応募締切り2月10日(土)消印有効
- 桑名の魅力を伝える写真コンテスト 桑名市ブランド推進課 応募締切り1月31日(水)消印有効

【12月例会成績】審査講師:近藤茂樹県本部委員以下敬称略

出席者 22人
出品者 19人
出品数 87点

次点	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	12月 例会成績 自由部門(一般の部)
	近藤	水谷	鈴木	伴根	羽根	水谷	桑原	羽根	津川	桑原	
	笹野		美記	平蔵	俊夫	純司	民雄	和子	美智	澄江	
	祐子	武信	朗								



1席

1席: 桑原澄江「着飾って」・・・ツタが建物を呑み込むような所を作品にした。小窓に空の青が効果的に色彩のバランスを引き締めている。ツタの色合いもきれいに印刷され周辺の光量を落としてシンメトリーな作品に仕上げている。

2席: 津川美智「世代交代」・・・蛾のさなぎに羽根をひろげた成虫をいれた構図が良い。背景を暗く落としたことで主題に目が行く切り取り方は完成されている。

3席: 羽根和子「工事中」・・・普段見落とすか、カメラを向けたくないような被写体を作品にする作者の感性は素晴らしい。工夫がもつパネル周辺にうまく光を回して印象的に仕上げた

4席: 桑原民雄「やすらぎ」・・・女性的が撮った写真のように感じるやさしい光と構図は見るものを引き付ける。女性の片腕だけ入れた手の形と鹿の表情がつくる雰囲気は最高。

5席: 水谷純司「栄枯」・・・楓の黄葉を望遠で切りとった作品。風景画のような色彩が背景を暗く落とすことで鮮やかに表現されている。非常にピンも良く印刷もしっかりと出来た。



2席

3席



4席



5席



【今月の例会】 1月13日(土)PM6:00より

審査講師は近藤支部長の予定です。

一般の部とネイチャーの部で作品審査講評を致します。

当日昼間は県本部日本の自然コンテスト公開審査に出席しています。帰りは渋滞等で例会開始時間に遅延する場合も考えられます。その際は連絡しますので暫らくお待ちください。

●4月～12月の例会得点一覧(点数は1席～10席までの総得点です)

伊藤則夫	46	桑原民雄	51	菅井博哉		伴 平蔵	61
位田郭一	14	小島陽三	9	鈴木美記朗	32	平野茂樹	
尾和まゆみ		近藤光治	34	千種亜美		平野洋一	
川村春代	58	近藤祐子	30	津川美智	58	前田久夫	1
久納映子	17	佐藤香代	17	蓮本和雄	31	水谷純司	37
草薙 博		笹野 偉	9	羽根和子	68	水谷武信	17
桑原澄江	55	白木正治	8	羽根俊夫	64	水谷知章	
安田治三							

